



2023年11月10日

各 位

会 社 名 大和ハウス工業株式会社
 代表者名 代表取締役社長 芳井 敬一
 (コード：1925 東証プライム市場)
 問合せ先 常務執行役員 IR室長 山田 裕次
 電話番号 (06) 6225 - 7804

2024年3月期業績予想・配当予想の修正に関するお知らせ

当社は、最近の業績動向等を踏まえ、2023年5月12日に公表いたしました2024年3月期の業績予想及び配当予想を下記の通り修正することとしましたので、お知らせいたします。

記

1. 2024年3月期連結業績予想の修正 (2023年4月1日～2024年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	4,920,000	380,000	354,000	250,000	379.44
今回修正予想 (B)	5,020,000	385,000	367,000	263,000	399.99
増減額 (B - A)	100,000	5,000	13,000	13,000	20.55
増減率 (%)	2.0	1.3	3.7	5.2	5.4
(ご参考) 前期実績 (2023年3月期)	4,908,199	465,370	456,012	308,399	469.12

(注) 2024年3月期連結業績予想には、退職給付数理差異償却額を見込んでおりません。

2. 2024年3月期配当予想の修正

	年間配当金 (円)		
	第2四半期末	期 末	合 計
前 回 予 想	63円00銭	72円00銭	135円00銭
今 回 修 正 予 想		77円00銭	140円00銭
当 期 実 績	63円00銭		
(ご参考) 前期実績 (2023年3月期)	60円00銭	70円00銭	130円00銭

3. 連結業績予想・配当予想修正の理由

当社は2022年5月13日に公表した「第7次中期経営計画（2022～2026年度）」において、「持続的成長モデルの構築」を実現するため、「収益モデルの進化」・「経営効率の向上」・「経営基盤の強化」の3つの経営方針を掲げ、企業活動を進めております。

当第2四半期連結累計期間においては、物流施設を中心に開発物件売却が順調に推移したほか、新型コロナウイルス感染症（COVID-19）の影響を大きく受けたホテル事業が回復、米国戸建住宅や中国マンションの引渡も順調に推移しております。また、持続的な成長を実現する収益モデルの進化を目的とする資本効率向上のため、大和ハウスリート投資法人の投資口を一部売却いたしました。

以上のことから、2023年5月に公表した連結業績予想を上回る見通しとなるため、2024年3月期の連結業績予想を修正することといたします。

また、当社は財務健全性を維持しながら資本コストを上回るROEを実現し、株主価値向上のためのエクイティスプレッドを獲得することを資本政策の基本方針に掲げております。株主還元の基本方針は、事業活動を通じて創出した利益を株主の皆さまへ還元することと併せて、中長期的な企業価値最大化のために不動産開発投資、海外事業展開、M&A、研究開発および生産設備などの成長投資に資金を投下し、1株当たり当期純利益（EPS）を増大させることをもって、株主価値向上を図ることとしております。配当性向は、35%以上として業績に連動した利益還元を行い、かつ下限を130円と設定し、安定的な配当の維持に努めております。

上記基本方針を踏まえ、当期の利益配当金については、連結業績予想の修正に伴い、当初計画から年間5円増配の140円とさせていただきます。

以 上

（ご参考）

退職給付数理差異等償却額を除く連結業績予想

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
今回修正予想	5,020,000	385,000	367,000	263,000	399.99
対前期増減率（%）	2.3	4.4	2.1	9.5	9.4
数理差異等を除く 前期実績 （2023年3月期）	4,908,199	368,714	359,355	240,289	365.51